



おしりをふく話 はなし

さいとう

斎藤たま作

なかのひろたか絵

ふくいんかんしょてん

福音館書店

トイレでトイレットペーパーを使うのは、今では当たり前のこと。でも、お父さんやお母さん、おばあさんたちの時代には、ちがうものでおしりをふくことがありました。ごわごわとしたちり紙や新聞紙、葉っぱやわら、割りばしみたいな木や竹の棒を使う人だっていたのです。

うんちやオシッコだって大切な資源。一所にためておき、肥料として使っていました。身近なものを上手に使い、自然と共存してきたむかしの人たち。今とはちがうしあわせがあったことを教えてください。

